

施設分類	ハイム・マグノリア	有料老人ホーム(都内)
	高齢者・身障者ご考慮した、サービス付き賃貸住宅。 緊急通報サービス、生活全般(食事・入浴・介護・相談・助言) 及び医療管理サービス機能を持つ。	民間が主体となり設置運営する施設。 終身利用権方式、賃貸方式などがあるが、90%が終身利用 権方式を採用している。
居室 広さ 設備	36㎡以上 キッチン、トイレ、洗面台、浴室、収納 緊急通報装置、緊急時対応	16～20㎡が多い キッチン、トイレ、洗面台、浴室、収納 緊急通報装置、緊急時対応
食事 給食メニュー	自炊・外食・給食 病人食から、懐石まで、お好みに応じて、選択。	給食 定食
費用 一時金・保証金 家賃 運営管理費(共益費) 上乘介護費	19万円/36㎡ 無し 通常賃貸契約(敷金、家賃、共益費) 17万5千円/36㎡ 1万5千円 無し	30万円以上/18㎡ 最多帯 500～3000万円 18万円/18㎡ (一時金の償却分を加算) 4万円～15万円 15万円～2万5千円(手厚い介護名目 人員配置に対して)
介護費 水道光熱費 食費	保険利用分は1割負担 使用に応じた費用(1万円位) 利用分のみ	保険利用分は1割負担 1万5千円～3万円 5万円～7万円
介護保険	居宅サービス (+併設デイサービス)	特定施設入居者生活介護または居宅サービス
生活スタッフ	介護・医療知識のあるスーパーバイザーが常駐し、必要なアド バイスを行います。 併設「デイサービス」スタッフとして、 施設管理者、生活相談員、介護職員	設置運営標準指導指針 施設長、事務員、生活相談員、介護職員、看護職員、機能訓 練指導員、栄養士、調理員を配し、入居者の実態に即し、夜間 の介護、緊急時に対応できるよう配置
特徴(サービス等) ▼欠点	自宅と同様の生活 高齢者配慮の住宅構造、緊急通報サービス 食事サービス(提携業者) 入浴サービス(併設デイサービス) 家事サービス(居宅サービス利用) 医療管理サービス(提携医療機関)	▼施設内で生活が完結、依存度が高く、外部接触が少ない。 ▼部屋が狭い。 ▼高額の入居一時金が必要で、解約返金が少ない。短期利 用者には不利。 食事、入浴サービス
備考:根拠法令等	賃貸住宅 財産・相続、後見人等の問題、弁護士・会計士の斡旋。 ペット飼育可能	厚生労働省の設置運営分類 介護付・介護保険特定施設の指定有り 住宅型・訪問介護等外部のサービス利用 健康型・介護が必要になった場合、退去